

第53期 第2四半期 決算説明会

本資料に記載した意見や予測は、作成日現在における弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
今後様々な要因によって、実際の業績や結果と異なる可能性があります。

2024年 3月19日(火)／札幌本社

 総合商研株式会社



Financial Results Presentation
for the Second Quarter of 53rd term

INDEX

- 1 第53期 第2四半期連結業績ハイライト
- 2 第53期 第2四半期トピックス
- 3 第53期の見通し 連結業績予想
- 4 重点的取組事項
- 5 参考資料

NAME
ふりっぴー



第2四半期連結業績ハイライト

概要

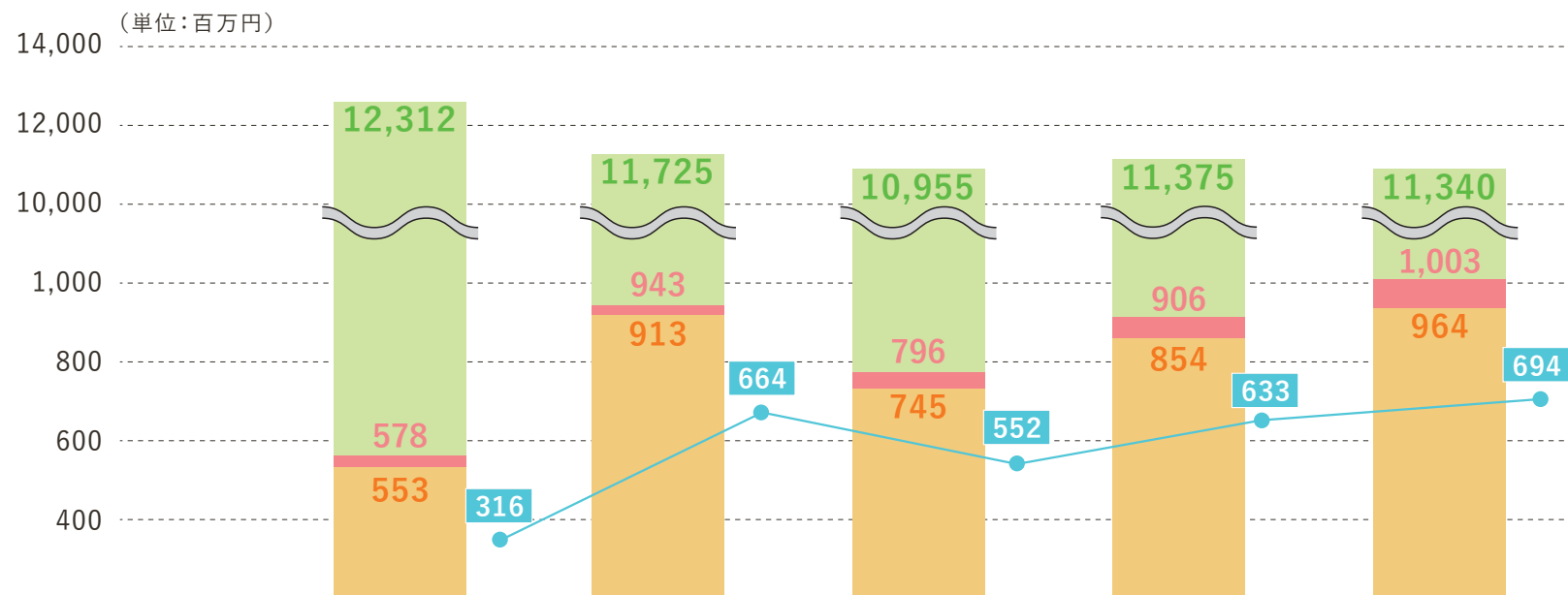
- イベントや店頭資材の需要の高まりによる受注増のほか、年賀関連商材の受注増、年賀エントリー業務の増加などで売上高が増加したものの、年賀状印刷事業では、引き続き年賀状の需要減少で印刷件数が減少したことなどにより、全体として売上高が減少。
- 高騰していた光熱費が落ち着きを見せたことに加え、年賀状印刷事業における印刷や出荷作業をはじめとした業務の内製化や価格転嫁など、利益率の向上に努めたことにより増益。

	第52期 第2四半期	第53期 第2四半期	増 減	増減率
売上高	11,375	11,340	△34	△0.3%
営業利益	854	964	109	12.9%
経常利益	906	1,003	96	10.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	633	694	60	9.6%

(単位:百万円)

第2四半期連結業績ハイライト（業績推移）

■ 売上高 ■ 営業利益 ■ 経常利益
● 親会社株主に帰属する四半期純利益



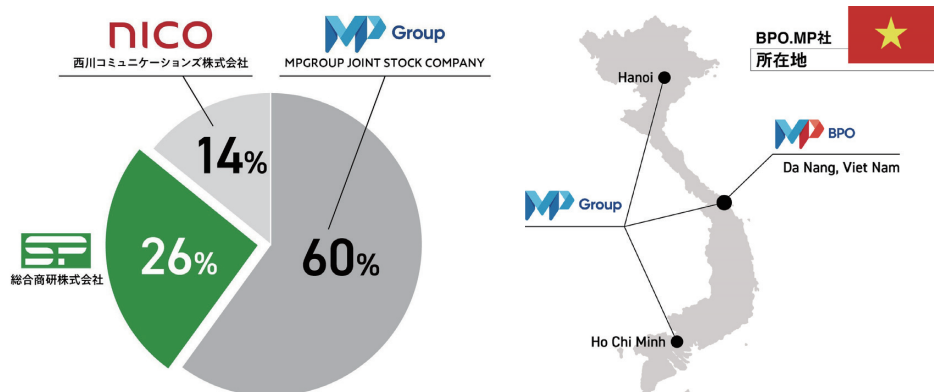
	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期（単位：百万円）
売上高	12,312	11,725	10,955	11,375	11,340
営業利益	553	913	745	854	964
経常利益	578	943	796	906	1,003
親会社株主に帰属する 四半期純利益	316	664	552	633	694

TOPICS

01. BPO.MP社への出資

昨年10月、当社は、ベトナムの企業、BPO.MP社の持分26%を取得いたしました。同社への業務の委託のほか、当社の強みや経営資源を活用して新たな市場でのビジネスチャンス獲得を目指す一環として行ったものです。今期、これまで中国に委託をしていた年賀状エントリー業務の一部を同社へと移管いたしました。今後も順次移管するとともに、その他の制作業務の委託についても検討をいたします。

また今回の出資を機に、現地での協力体制やネットワークを築き、販売促進やBPOなどの企業支援のほか、観光促進や物販といった事業の展開を目指してまいります。



02. 自治体への取組強化

当社では、北海道内の自治体への取組を強化しております。特に、CMS（コンテンツ管理システム）を活用したウェブサイトのリニューアル業務受託に向けた取組を進めており、これまでに網走市と滝川市の公式サイト制作業務を受託しております。

その他にも、北海道庁農政部の情報誌「Confa」（コンファ）の制作業務を受託したほか、今年2月には新たに旭川市の広報誌の制作業務の受託が決定いたしました。今後も様々な社内リソースを活用しながら、多岐にわたって自治体の課題解決に取り組んでまいります。



TOPICS

03. BPO事業の拡大

当社では、BPO事業の拡大を図り、体制の強化とクライアントや自治体への営業強化に取り組んでおります。

前期には北海道LPガス利用者緊急支援事業支援金交付に係る補助金センター業務を一般社団法人北海道LPガス協会から受託し、申請の受付、事業の広報、コールセンターによる問合せ対応といった業務を一手に担いました。その成果が高く評価され、今年から始まった第2次の支援金交付事業でも当社が補助金センター業務を受託することとなりました。また、当社のBPO事業の主力、カタログ販売コールセンター業務、及びエントリー業務でも依頼内容が拡大するなど、成長が見られる事業となっております。

今後もAIなどの先端技術の導入と更なる体制の強化により、事業の収益拡大を目指します。



04. AIボイスボットの導入

社内で推進している業務システム化の一環として、今年度、年賀状のダイレクトメールからの電話受付に、AIが発話を解析し、自動応答やオペレーターへの転送を行うことが可能なAIボイスボットを導入いたしました。今回の導入を契機に、仕様の改善を図りながら他のコールセンター業務への導入も進めてまいります。

また、今年度には、コールセンター業務に新たにクラウドシステムを導入したことで、オペレーターのステータスや受発信の件数などをリアルタイムで把握することが可能となり、データに基づく効率的な運用が実現しました。

今後もあらゆる業務について、デジタルシフトによる業務の効率化を推進してまいります。

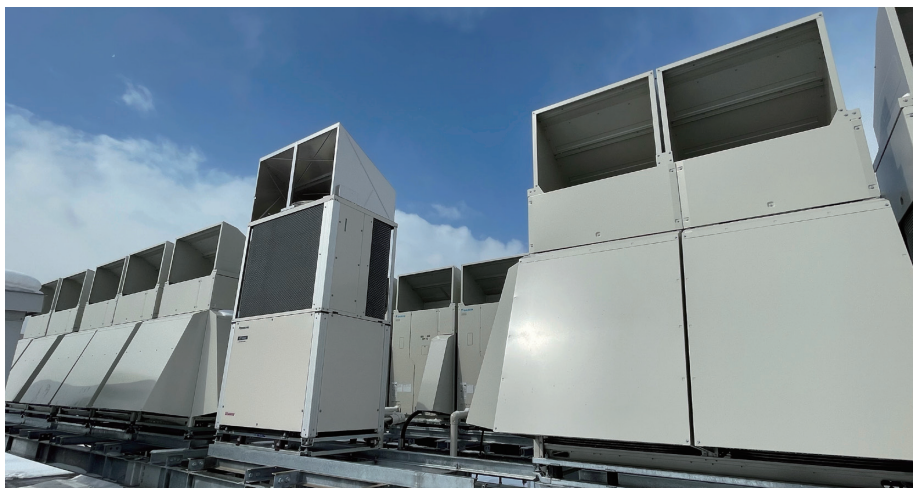


TOPICS

05. 環境負荷軽減への取組

当社では、環境負荷軽減のための取組を積極的に推進しております。札幌本社では、合計90台のエアコンについて、GHP（ガスヒートポンプ）からEHP（電気式）への切替え工事を行いました。当社の試算によれば、これにより対象設備のCO₂排出量が、現行の310t/年から140t/年へと削減される見込みです。

また、本社工場においては、自動現像機や薬品が不要な無処理版CTPプレートへの切替えを実施いたしました。今後は、伊勢原工場でも無処理版CTPを採用する方針としています。これにより、廃液の排出がなくなり、電気使用量が削減されることで環境への負荷が低減される見込みです。



06. 味香り戦略研究所の取組

当社の連結子会社である株式会社味香り戦略研究所は、味を数値化した12万件を超える味覚データベースと、これを基に独自に開発した嗜好性診断システムを活用し、企業のマーケティングや商品開発などに有益なサービスを展開しております。

2023年7月に嗜好性診断サービス「コレスキ」の提供を開始し、11月には伊藤忠商事株式会社との連携のもと、消費者の嗜好性に基づいた商品との出会いを創出する「食のパーソナライズド・レコメンデーション機能」の提供を開始いたしました。

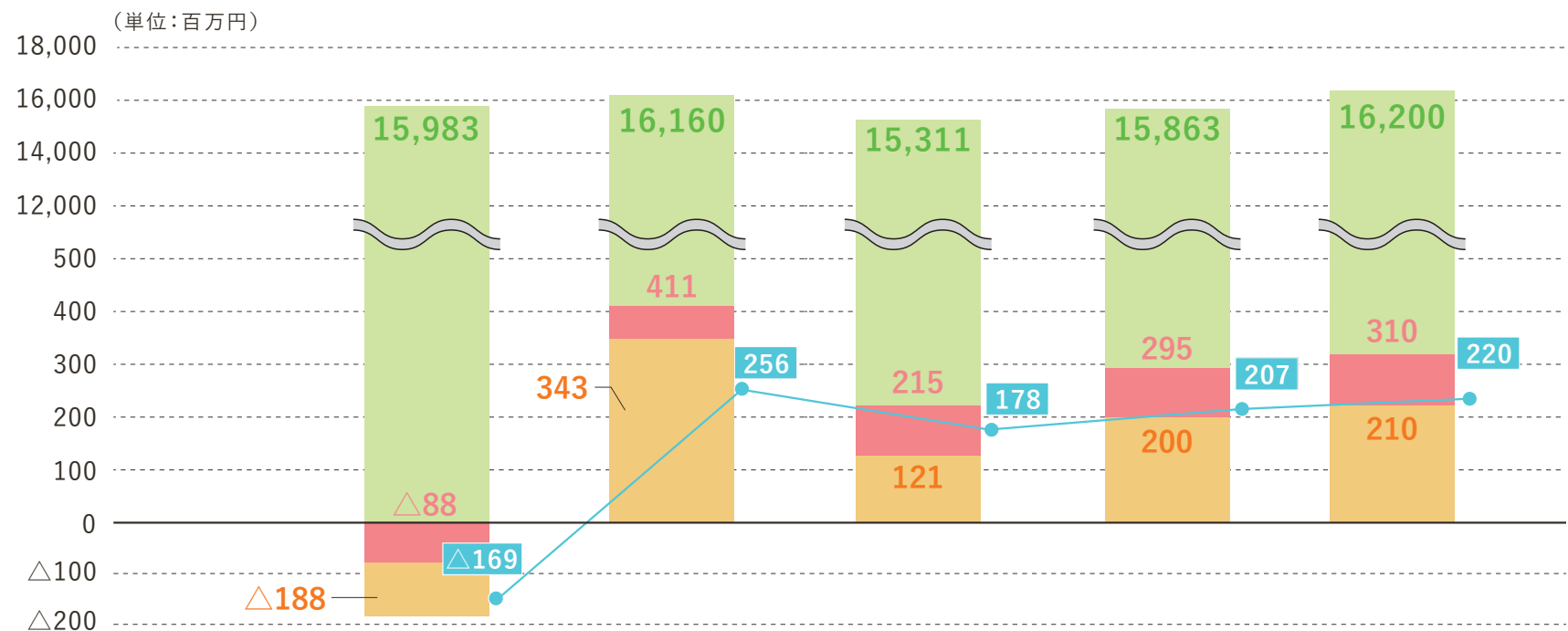
また、同社はレシピ味のデータをデジタル資産として保全し、活用する「フードNFT」を提供する「フードNFTコンソーシアム」に参画し、2024年1月にウェブアプリ「ONEPLATE」の提供を開始いたしました。これは、フードNFTをはじめとするブロックチェーンのコンテンツを手軽に取引でき、WEB3.0をより身近にするツールです。



◀ 詳細はこちら

第53期の見通し 連結業績予想

- 売上高
- 営業利益または
営業損失(△)
- 経常利益または
経常損失(△)
- 親会社株主に帰属する当期純利益又は
親会社株主に帰属する当期純損失(△)



	第49期 (実績)	第50期 (実績)	第51期 (実績)	第52期 (実績)	第53期 (予想)
売上高	15,983	16,160	15,311	15,863	16,200
営業利益又は 営業損失(△)	△188	343	121	200	210
経常利益又は 経常損失(△)	△88	411	215	295	310
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△169	256	178	207	220

重点的取組事項

「社会課題の解決を通じた 新しい価値の創出」

Social Value Solution

～新しい価値を生む クリエイティブカンパニー～

長期ビジョン～戦略～

事業戦略①

重点既存事業の強化

- 商業印刷事業の利益性確保
- 年賀事業の顧客拡大
- フリーペーパー事業の強化
- **BPO事業の拡大**

事業戦略②

新規事業の変化・進化

- **マーケティング機能の進化**
- **コンテンツ制作の進化**
- 新規事業・研究開発
- 製造開発・研究開発
- IT基盤の強化

事業戦略③

エリア別事業戦略

- 首都圏・人口集中地域
商業印刷・小売業への取組、**行政関連への取組**、
年賀事業への取組、自社媒体の強化
- 地方中核都市・人口減少地域
自治体事業・地方創生事業の強化
- 海外事業・技術発展地域
東南アジアでの関連事業強化

人事・組織戦略

- 待遇改善
- **採用強化**
- 女性活躍・多様性
- **人材教育**

重点的取組事項

上半期取組

- ・(株)アスコン・小松印刷グループ(株)との3社共創プロジェクト
- ・ベトナムBPO.MP社への年賀エントリー業務の委託
- ・ITコンサルとの連携による社内業務のデジタル化を含む高パフォーマンス化
- ・省エネ化への取組(エアコン交換による省電力化、無処理版刷版の導入など)
- ・自治体案件の強化(滝川市・網走市公式webサイト制作受託、デジタル田園都市国家構想「新・さっぽろモデル」の広報担当など)
- ・年賀事業における印刷業務の内製化
- ・価格転嫁・委託業務の内製化
- ・年賀コールセンター業務におけるAIチャットボット、クラウドシステム導入
- ・ふりっばーmovieの本格始動

下半期取組

- ・(株)アスコン・小松印刷グループ(株)との3社共創プロジェクト(継続)
- ・ベトナムへの業務委託及び新規事業開発(継続)
- ・コンサルとの連携による社内業務のデジタル化を含む高パフォーマンス化(継続)
- ・自治体の案件獲得強化(継続)(旭川市広報誌の印刷業務受託決定)
- ・「オリジナル切手作成サービス」事務局運営業務
- ・価格転嫁・委託業務の内製化(継続)
- ・組織体制の変更及び研修・教育の拡大
- ・菊水工場の譲渡

PICK UP

「オリジナル切手作成サービス」事務局運営業務受託

日本郵便株式会社より「オリジナル切手作成サービス」の事務局運営業務を、本年4月から当社で受託することが決定いたしました。本サービスは、個人または法人がオリジナルの写真やイラストをアップロードするだけで、簡単にオリジナル切手を作成することが可能なサービスで、当社は、申込みの受付、申込画像の審査、問合せ対応、切手の印刷業務などを担当します。

当社では、第51期に「東京2020メダリスト公式フレーム切手の制作・事務局運営」と、「北京2022冬季オリンピック・パラリンピック日本代表選手メダリスト公式フレーム切手の制作・事務局運営」を同社より受託いただきましたが、こういった実績が評価され、今回の受託に繋がりました。

引き続きコールセンターの体制強化と、印刷における品質管理、安全対策に努め、業務の拡大を図ってまいります。



參考資料



参考資料

四半期連結損益計算書(第2四半期)

	第51期 第2四半期	第52期 第2四半期	第53期 第2四半期	(単位:百万円) 対前期増減
売上高	10,955	11,375	11,340	△34
営業利益	745	854	964	109
経常利益	796	906	1,003	96
親会社株主に帰属する 四半期純利益	552	633	694	60

参考資料

四半期連結貸借対照表（第2四半期）

（単位：百万円）

	第52期	第53期 第2四半期	増減
現金及び預金	1,342	3,208	1,866
その他	2,067	3,112	1,044
流動資産合計	3,409	6,321	2,911
有形固定資産	3,341	3,197	△143
その他	1,594	1,739	144
固定資産合計	4,936	4,937	1
繰延資産合計	0	0	0
資産合計	8,346	11,259	2,912

	第52期	第53期 第2四半期	増減
流動負債	2,748	5,168	2,420
固定負債	2,993	2,746	△246
負債合計	5,741	7,915	2,173
資本金	411	411	—
利益剰余金	1,427	2,086	658
その他	765	845	80
純資産合計	2,604	3,343	738
負債純資産合計	8,346	11,259	2,912

参考資料

四半期連結キャッシュ・フロー計算書（第2四半期）

	第52期 第2四半期	第53期 第2四半期	(単位:百万円) 増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	884	1,142	257
投資活動によるキャッシュ・フロー	△75	△131	△56
財務活動によるキャッシュ・フロー	631	855	224
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0
現金及び現金同等物の増減額	1,440	1,866	425
現金及び現金同等物の期首残高	1,529	1,342	△187
現金及び現金同等物の期末残高	2,970	3,208	238

会社概要

会社名	総合商研株式会社
創業	1969年 1月16日
設立	1972年12月18日
資本金	411,920千円
所在地	札幌市東区
代表者	代表取締役会長 片岡 廣幸 代表取締役社長 小林 直弘
従業員数	351人(2023年7月)
売上	15,863,479千円(第52期・連結)



事業領域

企業・自治体 コンサルティング

取引先の事業拡大・
課題解決

消費活動の 社会基盤形成

紙媒体・WEB媒体・
デジタル媒体

年間生活催事の演出

正月・GW・お盆・
四季・二十四節気

非日常生活の演出

余暇・エンターテインメント・
学び・体験

年賀事業の 維持・拡大

文化貢献・
コミュニケーションツール

企業としての 環境対応

SDGs・省エネ・
カーボンオフセット

サービス内容

地域メディア事業

HAPPY MEDIA札幌
地域みっちゃく生活情報誌®



北海道発掘マガジン



札幌市内近郊で全4版(合計82.6万部)を発行する全戸宅配のフリーマガジン。新聞購読率よりも高い世帯カバー率が特徴。

地元でも気づかない魅力発掘で、北海道の魅力を余す事なく伝える100ページ超のフリーマガジン。

サインディスプレイ事業

- 大型サイン看板
- ノベルティ
- シール/パッケージ
- 商品開発

大型の印刷物から、オリジナル商品開発・イベント仕器・ノベルティ制作まで柔軟に対応。



ITソリューション事業

- コーポレートサイト・キャンペーン
- ECサイト
- CMS
- システム開発
- WEBデザイン
- 動画撮影・制作
- ドローン撮影
- デジタル広告・SNS運用



デジタルに関わる総合的なサービスをワンストップで提供。

年賀状印刷事業

- 年賀バック
- 名入印刷
- 宛名印刷

精度と速度が求められる年賀状印刷作業をシステム化。情報保護を含め、信頼・安心の業務品質で、国内トップクラスのシェアを誇る。

商業印刷事業

- オフセット輪転印刷/枚葉印刷
- オンデマンド印刷
- グラフィックデザイン
- MDソリューション/マーケティング
- フォトスタジオ

チラシをはじめカタログ、ポスター、DM、POP、出版物などを、企画・デザインから印刷・加工、発送まで一貫体制でプロデュース。

BPO事業

- データ入力
- スキャン電子化
- コールセンター
- 事務局運営



幅広いノンコア業務を自社で一貫してサポート。

電気通信事業 | ふりっばーnet+

2020年にサービスを開始した、札幌市内限定の容量無制限Wi-Fi通信サービス。

printhouse プリントハウス株式会社

印刷物やデジタルプリント等のサービスを承る店舗運営。

会社略歴

1969年1月	現取締役名誉会長 加藤優が個人で「プリント企画」を創業
1983年11月	年賀状印刷事業を開始
2001年7月	日本証券業協会に店頭登録
2004年9月	株式会社味香り戦略研究所を設立(現・連結子会社)
2006年6月	地域新聞ふりっぱー刊行(白石区)
2007年8月	ITソリューション部新設
2008年	地域新聞ふりっぱー札幌市内全区(10区)発行
2010年5月	プリントハウス株式会社を設立(現・連結子会社)
2013年10月	LED植物工場プラント本格稼働 北海道発掘マガジンJP01刊行
2019年9月	まるまるひがしにほん(東日本連携センター)運営管理受託
2019年12月	北海道総合通信局より高度化方式地域BWA無線局の免許取得
2020年2月	BPO業務課新設
2020年10月	新白石工場が竣工
2020年11月	一般市民向けWi-Fi接続サービス「ふりっぱーnet」開始
2022年4月	東証スタンダード市場に移行



総合商研株式会社